

ことばの じゅんばんではなく、「は」「を」が どの ことばに ついて いるかを見よう。
「～しているのは？」と「～されているのは？」の ちがいに 気をつけよう。

れい りすを たぬきは よぶ。

よんで いるのは？ りす ・ たぬき

1 ねこを いぬは おいかける。

おいかけて いるのは？ いぬ ・ ねこ

2 あには おとうとを よぶ。

よばれて いるのは？ あに ・ おとうと

3 うさぎを くまは おす。

おされて いるのは？ うさぎ ・ くま

4 ぞうは さるを さがす。

さがして いるのは？ さる ・ ぞう

5 とりは かえるを みる。

みられて いるのは？ とり ・ かえる

6 おとうとを ちちは だく。

だいて いるのは？ ちち ・ おとうと

7 たろうは はなこを まつ。

まって いるのは？ はなこ ・ たろう

8 しかを うまは おいこす。

おいこされて いるのは？ しか ・ うま



くっつき の じで よみとろう

なまえ _____

2まいめ／小2／1つの 文に しつもんが 2つ。それぞれ あう ことばを ○で かこもう

ひづけ _____

1つの 文に しつもんが 2つ あります。どちらにも こたえよう。

上の しつもん と 下の しつもん で、こたえは いれかわります。2つで ちがう ことばを えらぼう。

1 くまは うさぎを さがす。

さがして いるのは？ くま ・ うさぎ

さがされて いるのは？ くま ・ うさぎ

2 はなこを たろうは よぶ。

よんで いるのは？ はなこ ・ たろう

よばれて いるのは？ はなこ ・ たろう

3 いぬは ねこを みる。

みて いるのは？ いぬ ・ ねこ

みられて いるのは？ ねこ ・ いぬ

4 おとうとを あには たすける。

たすけて いるのは？ おとうと ・ あに

たすけられて いるのは？ あに ・ おとうと

5 うまは しかを おいこす。

おいこして いるのは？ うま ・ しか

おいこされて いるのは？ うま ・ しか

6 かえるを とりは みつける。

みつけて いるのは？ かえる ・ とり

みつけられて いるのは？ かえる ・ とり



えらぶことばはありません。あうことばを文からさがして□にかこう。
「を」がついたほうがされるほう。それを見てきめてからかこう。

1 くまは ぞうを おいかける。

おいかけて いるのは？

2 いぬを ねこは さがす。

さがされて いるのは？

3 たろうを はなこは まつ。

まって いるのは？

4 うさぎは かえるを みる。

みられて いるのは？

5 おとうとを ねえさんは よぶ。

よばれて いるのは？

6 しかは うまを おいこす。

おいこして いるのは？

7 とりを りすは みつける。

みつけて いるのは？

8 たぬきは ぞうを おす。

おされて いるのは？



くっつき の じで よみとろう

なまえ _____

4まいめ／小2／「は」「を」「へ」を見て、しつもんにあうことばをかこう

ひづけ _____

文がながくなり、「は」「を」「へ」の3つが出てきます。

しつもんが「どこへ？」のときだけ、「へ」のついたことばを□にかこう。

「～の」がついているときは、「の」のあとのことばだけかこう。

1 あには みせの パンを いえへ もちかえる。

もちかえて いるのは？

2 にわの はなを ねえさんは つくえへ かざる。

かざられて いるのは？

3 うみの さかなを ちちは だいどころへ はこぶ。

はこんで いるのは？

4 いもうとは こうばんへ えきの かさを とどける。

どこへ とどける？

5 こうえんの ボールを ぼくは がっこうへ もどす。

どこへ もどす？

6 ねえさんは みせの にもつを くるまへ のせる。

のせられて いるのは？



くっつき の じで よみとろう

なまえ

5まいめ／小2／2つの 文を よんで、だれが・なにを・どこへ を らんに かこう

ひづけ

2つの 文で 1つの はなしです。2つとも よんでから かこう。

「なにを」は「を」、「どこへ」は「へ」の ついた ことばを □に かこう。

「だれが」は のこりの ひと。「と」の ついた ことばは こたえでは ありません。

「～の」が ついて いる ときは、「の」の あとの ことばだけ かこう。

- 1 ねえさんは がっこうで かばんを もった。
いもうとと えきへ むかった。

だれが

なにを

どこへ

- 2 こうえんの いぬを ぼくは よんだ。
ちちと いえへ つれて かえった。

だれが

なにを

どこへ

- 3 みせの さかなを ちちは かった。
あにと うみへ でかけた。

だれが

なにを

どこへ

- 4 あには いえで てがみを かいた。
ねえさんと ポストへ だしに いった。

だれが

なにを

どこへ



くっつき の じで よみとろう【こたえ】

1まいめ／小2／「は」「を」を見て、しつものに あう ことばを ○で かこもう

なまえ _____

ひづけ _____

赤い ところが こたえ。「を」がついた ほうが される ほう、のこりが する ほうです。

1 ねこを いぬは おいかける。

する：いぬ／される：ねこ

おいかけて いるのは？ いぬ ・ ねこ

2 あには おとうとを よぶ。

する：あに／される：おとうと

よばれて いるのは？ あに ・ おとうと

3 うさぎを くまは おす。

する：くま／される：うさぎ

おされて いるのは？ うさぎ ・ くま

4 ぞうは さるを さがす。

する：ぞう／される：さる

さがして いるのは？ さる ・ ぞう

5 とりは かえるを みる。

する：とり／される：かえる

みられて いるのは？ とり ・ かえる

6 おとうとを ちちは だく。

する：ちち／される：おとうと

だいて いるのは？ ちち ・ おとうと

7 たろうは はなこを まつ。

する：たろう／される：はなこ

まって いるのは？ はなこ ・ たろう

8 しかを うまは おいこす。

する：うま／される：しか

おいこされて いるのは？ しか ・ うま

【おうちの方へ】される ほうは「を」の字で決まります（語順では決まりません）。

「は」は話題の字なので、『ねこは いぬが おいかける』のように される ほうに付くこともあります。

文の先のことば・「は」のことば・左の選択肢を選び続けると、どれも半分しか合いません。

まちがえたら「『を』がついているのはどっち？」と、字を指でさしてから問いを読み直させてください。

くっつき の じで よみとろう 【こたえ】

2まいめ／小2／1つの 文に しつもんが 2つ。それぞれ あう ことばを ○で かこもう

なまえ _____

ひづけ _____

赤い ところが こたえ。「を」がついた ほうが される ほう、のこりが する ほうです。

1 くまは うさぎを さがす。

する：くま／される：うさぎ

さがして いるのは？ くま ・ うさぎ

さがされて いるのは？ くま ・ うさぎ

2 はなこを たろうは よぶ。

する：たろう／される：はなこ

よんで いるのは？ はなこ ・ たろう

よばれて いるのは？ はなこ ・ たろう

3 いぬは ねこを みる。

する：いぬ／される：ねこ

みて いるのは？ いぬ ・ ねこ

みられて いるのは？ ねこ ・ いぬ

4 おとうとを あには たすける。

する：あに／される：おとうと

たすけて いるのは？ おとうと ・ あに

たすけられて いるのは？ あに ・ おとうと

5 うまは しかを おいこす。

する：うま／される：しか

おいこして いるのは？ うま ・ しか

おいこされて いるのは？ うま ・ しか

6 かえるを とりは みつける。

する：とり／される：かえる

みつけて いるのは？ かえる ・ とり

みつけられて いるのは？ かえる ・ とり

【おうちの方へ】される ほうは「を」の字で決まります（語順では決まりません）。

「は」は話題の字なので、『ねこは いぬが おいかける』のように される ほうに付くこともあります。
まちがえたら『を』がついているのはどっち？と、字を指でさしてから問いを読み直させてください。

くっつき の じで よみとろう【こたえ】

3まいめ／小2／「は」「を」を見て、しつもんにあうことばをかこう

なまえ

ひづけ

赤いところがこたえ。「を」がついたほうがされるほう、のこりがするほうです。

1 くまは ぞうを おいかける。

おいかけて いるのは？

くま

する：くま／される：ぞう

2 いぬを ねこは さがす。

さがされて いるのは？

いぬ

する：ねこ／される：いぬ

3 たろうを はなこは まつ。

まって いるのは？

はなこ

する：はなこ／される：たろう

4 うさぎは かえるを みる。

みられて いるのは？

かえる

する：うさぎ／される：かえる

5 おとうとを ねえさんは よぶ。

よばれて いるのは？

おとうと

する：ねえさん／される：おとうと

6 しかは うまを おいこす。

おいこして いるのは？

しか

する：しか／される：うま

7 とりを りすは みつける。

みつけて いるのは？

りす

する：りす／される：とり

8 たぬきは ぞうを おす。

おされて いるのは？

ぞう

する：たぬき／される：ぞう

【おうちの方へ】されるほうは「を」の字で決まります（語順では決まりません）。

「は」は話題の字なので、『ねこは いぬが おいかける』のようにされるほうに付くこともあります。

選択肢が無いので、文から語を切り出せるかも見てください（助詞まで書いても正解にします）。

まちがえたら「『を』がついているのはどっち？」と、字を指でさしてから問いを読み直させてください。

くっつき の じで よみとろう【こたえ】

4まいめ／小2／「は」「を」「へ」を見て、しつものに あう ことばを かこう

なまえ _____

ひづけ _____

赤い ところが こたえ。「を」が される ほう、「へ」が どこへ、のこりの ひとが する ほうです。

1 あには みせの パンを いえへ もちかえる。

もちかえて いるのは？

あに

する：あに／される：パン／どこへ：いえ

2 にわの はなを ねえさんは つくえへ かざる。

かざられて いるのは？

はな

する：ねえさん／される：はな／どこへ：つくえ

3 うみの さかなを ちちは だいどころへ はこぶ。

はこんで いるのは？

ちち

する：ちち／される：さかな／どこへ：だいどころ

4 いもうとは こうばんへ えきの かさを とどける。

どこへ とどける？

こうばん

する：いもうと／される：かさ／どこへ：こうばん

5 こうえんの ボールを ぼくは がっこうへ もどす。

どこへ もどす？

がっこう

する：ぼく／される：ボール／どこへ：がっこう

6 ねえさんは みせの にもつを くるまへ のせる。

のせられて いるのは？

にもつ

する：ねえさん／される：にもつ／どこへ：くるま

【おうちの方へ】される ほうは「を」の字で決まります（語順では決まりません）。

「は」は話題の字なので、『ねこは いぬが おいかける』のように される ほうに付くこともあります。

場所のことばを2つ出しています。「へ」の字を見ずに場所を探すと半分まちがいます。

選択肢が無いので、助詞（は・を・へ）まで書いても正解にします。

くっつき の じで よみとろう【こたえ】

5まいめ／小2／2つの 文を よんで、だれが・なにを・どこへ を らんに かこう

なまえ _____

ひづけ _____

赤い ところが こたえ。「を」が される ほう、「へ」が どこへ、のこりの ひとが する ほうです。

- 1 ねえさんは がっこうで かばんを もった。
いもうとと えきへ むかった。

だれが

ねえさん

なにを

かばん

どこへ

えき

- 2 こうえんの いぬを ぼくは よんだ。
ちちと いえへ つれて かえった。

だれが

ぼく

なにを

いぬ

どこへ

いえ

- 3 みせの さかなを ちちは かった。
あにと うみへ でかけた。

だれが

ちち

なにを

さかな

どこへ

うみ

- 4 あには いえで てがみを かいた。
ねえさんと ポストへ だしに いった。

だれが

あに

なにを

てがみ

どこへ

ポスト

【おうちの方へ】される ほうは「を」の字で決まります（語順では決まりません）。

「は」は話題の字なので、『ねこは いぬが おいかける』のように される ほうに付くこともあります。

3つの答えが2文に分かれています。「と」のついた人は答えではありません（ひっかけ）。

1文目だけで書き始めていないか、2文目を読んでから書いているかを見てください。